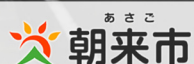


まちを走るクルマが 交通危険箇所を教えてくれる!?

-クルマのビッグデータを活用した「予防型」交通安全について-



はじめに

取組の概要

HYOGO TECHイノベーションプロジェクト

兵庫県が主体となり、県内から集めた地域課題、行政課題に対して民間事業者の技術、ノウハウを広く公募し、よりよい解決策を創出していく取組



交通安全対策における課題

事故が起きてから対策
「対症療法」

潜在する危険を特定し対策
「事前予防」



まちを走るクルマの動きから
危険箇所を見つける手法を提案！

まちを走るクルマの動きをみる？

まちを走るクルマの動きをみる？

一般のクルマたちが「うごき」の情報をネットワークに集めています！



位置情報

急減速

走行速度

ABS



まちを走るクルマの動きをみる？

危険な「うごき」がどこで多く発生しているか見えるようになる！



朝来市での検証について

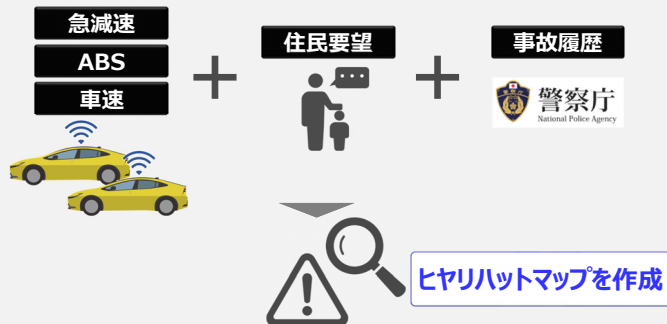
朝来市での検証について

- 1 通学時間帯の通学路で発生している危険箇所を見つけられるか？
急減速
ABS
車速
- 2 対策を実施した箇所の効果を確認できるか？
急減速
車速

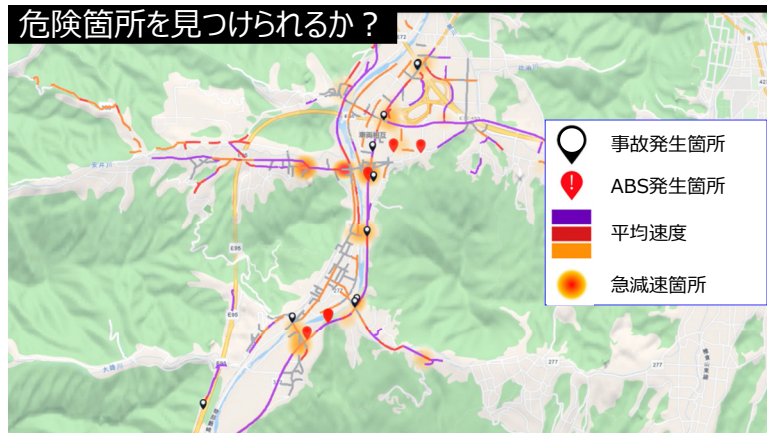
危険箇所を見つけられるか？

危険箇所を見つけられるか？

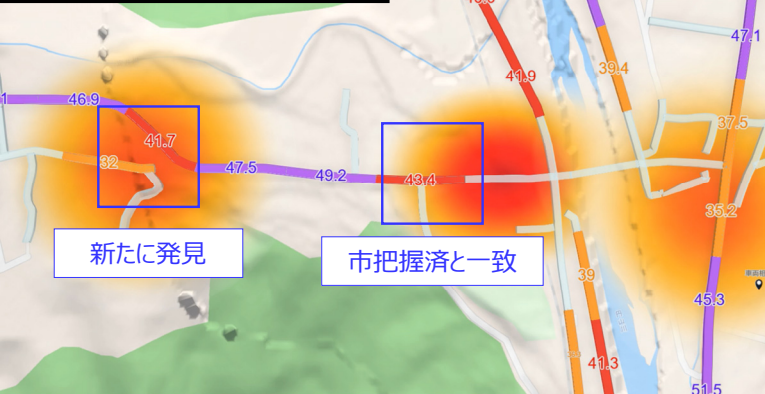
クルマの「うごき」+ 住民意見+ 事故履歴でマップを作成



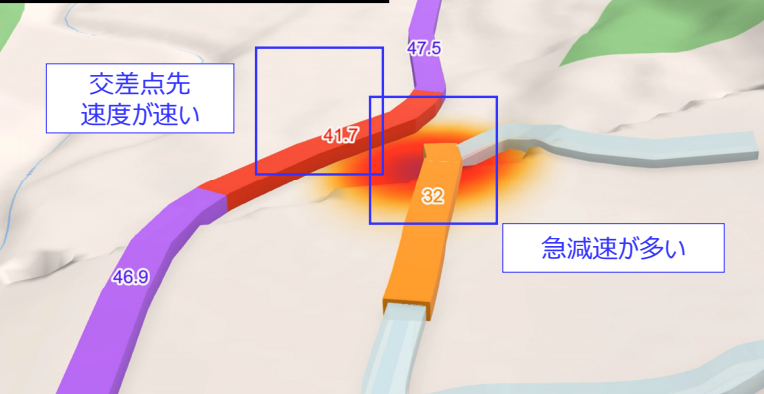
危険箇所を見つけられるか？



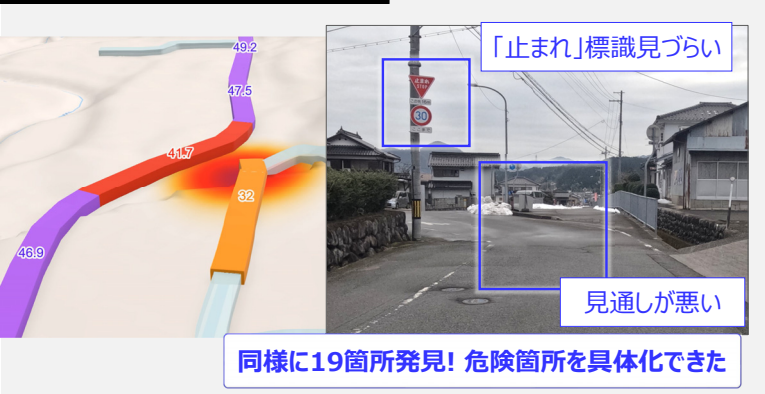
危険箇所を見つけられるか？



危険箇所を見つけられるか？



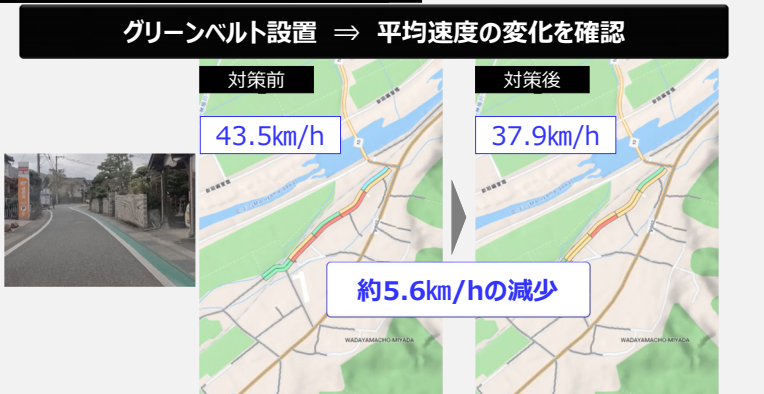
危険箇所を見つけられるか？



対策の効果を確認できるか？



対策の効果を確認できるか？



対策の効果を確認できるか？

止まれの強調表示 ⇒ 急減速の発生率の変化を確認

対策前

7.8%

対策後

1.9%

約6ポイントの減少

対策の効果を定量的に表現できた

交通安全対策業務への
活用について

交通安全対策業務への活用について

1 潜在的な危険を把握するために

2 効果を踏まえて対策するために

ヒヤリハットマップ

2時期比較マップ

交通安全対策業務への活用について

1 潜在的な危険を把握するために

2 効果を踏まえて対策するために

事故が起きる前に
効果的な対策を実施する
「事前予防」を実現

